

地域おこし 協力隊通信



移住支援担当
松藤 裕也

こんにちは、松藤裕也です。最近になり、ようやく少し秋らしくなってきましたが、それにして今年の夏は異常なほど暑かったですね。僕は、ほぼ毎日「ぼくらのミナノベース」で作業をしていましたが、本当に大変な暑さで、体も頭も沸騰してしまうかのようでした。顔や腕は、高校球児にも負けぬカレーパンくらいの茶色に日焼けをし、久々に会った友人からは「お前、どこの日サロ(日焼けサロンのこと)で焼いてんの? いい色だね」なんて冗談みたいなのを本気で聞かれたりしました。

今年の夏、ひとつ心残りだったことは、台風の影響で「秩父音頭まつり」が中止になってしまったこと。地域おこし協力隊として3年目にして最後の夏、今年こそは祭りに参加できるとワクワクしていたのですが、憎き台風7号のせいで、、、非常にがっかりしました。

11月に開業します!

さて「ぼくらのミナノベース」ですが、当初は8月くらいからテスト営業を始めて9月にオープンしたいな、と考えていたわけですが。しかしながら、すること成すこと全てが初めてづくしということに加え自分の未熟さも手伝って、計算違いや思わぬアクシデントなどが多く発生しました。結果、スケジュール進行は全く思っていたようにはいかず、当初の開業予定日を大幅に後ろ倒しにせざるを得なくなりました。現在急ピッチで最終段階の準備を進めており、このままの調子でいければ11月の下旬には開業できそうな運びです。敷地内にあるカフェ「鹿のねどこ」も同時オープンを目指して頑張っています。正式に決まればまた皆さんに何らかの形で発表したいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。

困難続きの開業準備ではあるのですが、今回のこの事業立ち上げ準備を通して、多くの地元業者さんや職人さんと知り合うことができたのは大きな財産です。皆さん非常に協力的で献身的に仕事をし、困ったことがあれば親身になって相談に乗ってくれました。例えば、必要に迫られ買った重機については何もわからないところからのスタートでしたが、普段から仕事で重機を操っている水道屋さんが逐一相談に乗ってくれたし、ある時にはキャタピラの交換までしてもらいました。また、「〇〇が安く手に入らないかな」と相談すれば、今度はとにかく顔の広い電気屋さんが「△△の社長が持

人脈は大きな宝物



カフェの完成もあと少し!

っていていらないから譲ってやるってよ」と教えてくれ、紹介までしてくれました。このように、今回の開業準備に関わっていただいたかたがたには、それぞれの仕事の域を超えた部分でも本当にお世話になったのです。皆野に移住し、こうして少しずつ広がっていく人脈は僕にとって大きな宝物です。もちろん地元三沢で普段から大いにお世話になっているかたも沢山いらっしゃると思います。そんな皆さんに対して、自分ができる恩返しという意味でもミナノベースを成り良い町作りに少しでも貢献出来たら、と日々思うのです。



夏の間には沢山の友人・知人が助けて人に駆けつけてくれました



地域おこし協力隊
Facebook



ぼくらのミナノベース
Instagram



ぼくらのミナノベース
The Outdoor Saloon



鹿のねどこ
Cafe and Snacks

ロゴデザインが完成しました!